

◆学校教育目標（目指す子供像）◆

一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともにあらゆる他者を尊重し、多様な人々と協働しながら人間性豊かな児童の育成に努めるとともに、様々な社会的困難を乗り越えられるように、徳・知・体のバランスのとれた生きる力をはぐくむための目標を設定する。



◆学校の教育目標◆

- やさしさと思いやりのある子
- よく学びよく遊ぶ子
- 心と体をきたえる子



◆目指す学校像◆

- 子供と教職員が活気に満ち、満足できる学校
- 学ぶ意欲を高め、確かな学力が身に付く学校
- 保護者・地域と連携し、通わせたいと思える学校



◆目指す教職員像◆

- 子供に寄り添い、教育に熱意をもってあたれる教職員
- 子供に憧れられる教職員
- 教育公務員としての職務を自覚し、互いに切磋琢磨し、協働して向上していく教職員
- 家庭・地域と連携し、信頼される教職員

***** 教育活動基準 *****

- ・子供たちが安全に、安心してできるものであるか
- ・子供たちの「徳・知・体」をはぐくむものであるか
- ・保護者の理解が得られるものであるか
- ・最小限で最大限の効果を生むものであるかどうか

◆教育活動の基本的方向性◆

港区学校教育推進計画【令和3（2021）年度～令和8（2026）年度】

○徳・知・体を育み、一人ひとりの個性を伸ばす教育の推進

- 【徳】豊かな心：人権教育の精神および豊かな人間性を育てる教育の推進、
- 【知】確かな学力：主体的・対話的に学習に取り組む態度を身に付けさせる教育の推進
- 【体】健やかな体：健康の保持増進及び体力の向上を図る教育の推進

○未来を切り拓き、生き抜く力の育成

- ・ICT機器、タブレット端末を活用した授業、個別最適化した授業の充実
- ・「みなと子どもエコチャレンジ」の活動を通じたSDGsに関する取組の推進

○家庭や地域との連携した教育の推進

- ・HPや学校だより、Twitterを活用した教育活動の積極的な公開・発信
- ・一貫校開校に向けた教育課程に見直しと幼・小中一貫教育の一層の推進
- ・中之町幼稚園、赤坂中学校との幼・小中の連携（赤坂アカデミー）
- ・地域とともにある学校づくり（学校運営協議会、コミュニティスクール）
- ・地域コーディネーターとの連携による地域人材、地域教育材を生かした教育活動の充実

○子供たちが安全・安心に生き生きと学び、健やかに成長することができる教育環境の整備

- ・様々な人材を活用し、子供たちに必要な資質・能力を育む「チームとしての学校」づくり
- ・特別支援教育の推進（特別支援教室拠点校）
- ・学習ルームの充実、児童一人一人のニーズに合わせた児童の充実
- ・校内委員会を活用した特別支援教育の推進と教員の専門性の向上
- ・防災教育、感染症対策の徹底

◆学校経営の基本的な考え方◆

「すべての教育活動は、赤坂小学校の子供たちのために」ということを念頭に置き、社会の変化を見据え、一人一人が個人として自立し、生涯を通じて地域社会の一員としてそれぞれの分野でたくましく生き抜いていくための徳・知・体の調和のとれた育成を重視し、「生きる力」を身に付けさせるための教育を推進します。子供たちには、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」をはぐくみ、夢を与え、学び喜びや人と関わる喜びを味わわせるとともに、保護者、地域の期待と信頼を真摯に受け止め、子供たちの健やかな成長を実現していくことが私たちの使命であることを深く自覚し、子供も大人も「赤坂小学校に通わせてよかった」と思える学校づくりを目指します。